

エクセル関数を使う

By YM_minoh

エクセル関数が自由に使えるようになると、インターネットでエクセルシートにダウンロードしたデータを自由に加工して、色々な資料を作ることが出来ます。

例えば、株や投資信託の利益率順位表、年間の伸び率順位表といった資料を作ったり、図書館で読みたい本の一覧表を作ったりすることが、簡単にできます。

今回は、これらの資料を作るときによく使うエクセル関数の一覧を提示し、その後、とくによく使う「I F 関数」と「M I D 関数」の内、「I F 関数」の使用例を説明します。そして、次回は「M I D 関数」の使用例を説明させていただきます。

Excel関数一覧表

(注)データの入ったセルを指定する場合は、[A1]～[C4]セル等を使用します

関数	機能	変換式	変換例	変換結果																				
LEFT	文字の先頭からの部分切り出し	=LEFT(対象セル, 先頭からの桁数) or =LEFT(対象文字列, 先頭からの桁数)	=LEFT(A1, 4) or =LEFT("1234567", 4)	1234567--->1234																				
MID	文字の指定位置からの部分切り出し	=MID(対象セル, 指定位置, 桁数) or =MID(対象文字列, 指定位置, 桁数)	=MID(A1,5,3) or =MID("1234567",5,3)	1234567--->567																				
SUBSTITUTE	文字列中の特定の文字を別の文字に置換え	=SUBSTITUTE(対象セル,"対象文字","変換文字") or =SUBSTITUTE(対象セル,"対象文字","変換文字")	=SUBSTITUTE(A1,"CDE","123") or =SUBSTITUTE("ABCDEF","CDE","123")	ABCDEF--->AB123FG																				
CONCATENATE	文字列と文字列の結合	=CONCATENATE(対象セル, 対象セル) or =CONCATENATE(対象文字列, 対象文字列)	=CONCATENATE(A1,B1) or =CONCATENATE("ABC","イロハ")	ABC イロハ --> ABCイロハ																				
&結合子	文字列と文字列の結合 (&記号を使用)	=対象セル & 対象セル or =対象文字列 & 対象文字列	=A1&B1 or ="ABC" & "イロハ"	ABC イロハ --> ABCイロハ																				
INDEX	指定範囲から特定の値を返す	=INDEX(左上角のセル: 右下角のセルM, 指定行, 指定列)	選択範囲の2行目 3列目を指定 =INDEX(A1:C3,2,3)	「モモ」を返す <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>リンゴ</td><td>レモン</td><td>マンゴ</td></tr> <tr><td>バナナ</td><td>ナシ</td><td>モモ</td></tr> <tr><td>ミカン</td><td>キウイ</td><td>ダイチ</td></tr> </table>	リンゴ	レモン	マンゴ	バナナ	ナシ	モモ	ミカン	キウイ	ダイチ											
リンゴ	レモン	マンゴ																						
バナナ	ナシ	モモ																						
ミカン	キウイ	ダイチ																						
TRIM	指定した文字列から不要なスペースを削除した結果を返す	=TRIM(対象セル) or =TRIM("対象文字列")	=TRIM(A1) or =TRIM("△△△日本△△")	△△△日本△△-->日本																				
SUM	引数の合計を返す	=SUM(対象セル, 対象セル……) or =SUM(数値1, 数値2……)	=SUM(A1,A2,A3,A4) or =SUM(10,15,30,40)	A1からA4のセル内の数値合計 95を返す																				
SUM	対象範囲の合計を返す	=SUM(範囲先頭セル: 範囲最終セル)	=SUM(A1:A4)	A1からA4のセル内の数値合計 95を返す																				
IF	論理式の結果に応じて、指定された値を返す。	=IF(論理式, 真の場合, 偽の場合)	セル1*セル2 > 100 時、△を、そうでない時、 セル1*セル2 の値を返す <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>セル1</td><td>セル2</td></tr> <tr><td>30</td><td>3</td></tr> <tr><td>20</td><td>6</td></tr> <tr><td>15</td><td>4</td></tr> </table>	セル1	セル2	30	3	20	6	15	4	2行目の計算結果が 100 以上なので△ その他は100 以内でその値 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>セル1</td><td>セル2</td><td>結果</td></tr> <tr><td>30</td><td>3</td><td>90</td></tr> <tr><td>20</td><td>6</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>4</td><td>60</td></tr> </table>	セル1	セル2	結果	30	3	90	20	6		15	4	60
セル1	セル2																							
30	3																							
20	6																							
15	4																							
セル1	セル2	結果																						
30	3	90																						
20	6																							
15	4	60																						
REPLACE	文字列の中の指定した位置の文字列を置き換えた結果を返す。	=REPLACE(対象セルデータ, 開始位置, 桁数, 置換えセルデータ) or =REPLACE(文字列, 開始位置, 桁数, 置換え文字列)	文字列「ABCDEF」の3桁目からの3桁を「イロハ」に置換え <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>ABCDEF</td><td>イロハ</td></tr> </table> =REPLACE(A1,3,3,B1) or =REPLACE("ABCDEF",3,3,"イロハ")	ABCDEF	イロハ	「ABCDEF」の3桁目からの3桁が「イロハ」に置き換えられて、「ABイロハF」となる ABCDEF-->ABイロハF																		
ABCDEF	イロハ																							
ROUND	数値を指定した桁数で四捨五入した値を返す	=ROUND(対象セル, 桁数) or =ROUND(数値, 桁数)	A1セルの 1234.567 を四捨五入 =ROUND(A1,0) : 小数以下を四捨五入 =ROUND(A1,1) : 小数第2位を四捨五入 =ROUND(A1,2) : 小数第3位を四捨五入 =ROUND(A1,0) : 整数の1の位を四捨五入 =ROUND(A1,0) : 整数の10の位を四捨五入	実行結果は次の通り 1235 1234.6 1234.57 1230 1200																				
TODAY	今日の日付を返す	=TODAY()	A1セルに今日の日付を取得 =TODAY()	今日が2016年1月24日とすると 2016/01/24 が返る																				

エクセル関数使用例

(1)毎月分配型投資信託の利益率を計算して、利益率の高い順に並べる

*印はNISA(少額投資非課税制度)で購入した場合、分配金に掛かる税金(所得税と住民税で20.315%)が非課税となり、購入時に掛かる手数料が無料となる場合がある点を考慮

名称	基準 単価	手数料 (%)	分配金 (円)	利益率 (%)
投信A	6735	2.70	100	13.8
* 投信B	5595	3.24	100	
* 投信C	3591	3.78	60	
* 投信D	4302	3.24	70	
* 投信E	4515	2.16	70	
投信F	3870	1.62	75	

①左のセルに下記計算式を入れる

$$=IF(A10="*",100/C10*E10*12,100/(C10*(1+D10/100))*E10*12*0.79685)$$

- 基準単価に手数料を加えた単価を購入金額で割って、購入口数を計算
- 購入口数に毎月の口数当り分配金を掛けて月間分配金額を計算
- 月間分配金額に12を掛けてを年間分配金額を計算
- 年間分配金額から税金を引いた金額を購入金額で割って、利益率を計算

②計算式を入れたセルの右下の角が「+」マークになれば下にドラッグする

名称	基準 単価	手数料 (%)	分配金 (円)	利益率 (%)
投信A	6735	2.70	100	13.8
* 投信B	5595	3.24	100	16.6
* 投信C	3591	3.78	60	15.4
* 投信D	4302	3.24	70	15.1
* 投信E	4515	2.16	70	14.5
投信F	3870	1.62	75	18.2

③A列の*印をG列に移動

名称	基準 単価	手数料 (%)	分配金 (円)	利益率 (%)
投信A	6735	2.70	100	13.8
投信B	5595	3.24	100	21.4
投信C	3591	3.78	60	20.1
投信D	4302	3.24	70	15.1
投信E	4515	2.16	70	18.6
投信F	3870	1.62	75	18.2

④左の数式の前にアポストロフィーを入れて、数式を文字列に変換

'13.8

$$=IF(B9="*",100/D9*F9*12,100/(D9*(1+E9/100))*F9*12*0.79685)$$

⑤数式を変換した文字列をA列にコピーして、アポストロフィーを取り、数式に戻す。

名称	基準 単価	手数料 (%)	分配金 (円)	利益率 (%)
13.8 投信A	6735	2.70	100	13.8
* 投信B	5595	3.24	100	21.4
* 投信C	3591	3.78	60	20.1
* 投信D	4302	3.24	70	15.1
* 投信E	4515	2.16	70	18.6
* 投信F	3870	1.62	75	18.2

⑥数式に戻したセルの右下の角が「+」マークになれば下にドラッグする

13.8	投信A	6735	2.70	100	13.8	
21.4	投信B	5595	3.24	100	21.4	*
20.1	投信C	3591	3.78	60	20.1	*
15.1	投信D	4302	3.24	70	15.1	
18.6	投信E	4515	2.16	70	18.6	*
18.2	投信F	3870	1.62	75	18.2	

⑦別シートを作り、そこにデータをコピー

⑧コピーしたデータを含むA列~G列を指定して、下降順にソートする

名称	基準 単価	手数料 (%)	分配金 (円)	利益率 (%)
* 投信B	5595	3.24	100	21.4
* 投信C	3591	3.78	60	20.1
* 投信E	4515	2.16	70	18.6
投信F	3870	1.62	75	18.2
投信D	4302	3.24	70	15.1
投信A	6735	2.70	100	13.8

⑨ソート後の結果を元のシートにコピーし、*印を元の先頭の列に移動